

## [03\_01]九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同 利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470653>

---

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同利用版. 3 (1), 2003-03. 九州大学情報基盤センター  
バージョン :  
権利関係 :

## 特集「ネットワークアウトソーシング事例の紹介」

池田 大輔\*

インターネット利用者の急速な増加とともに、ワームやクラッキング等の件数も増加しています。最近では、今年1月末に、Microsoft SQL サーバに感染するワーム Slammer により、学内のネットワークが一時不通となりました。また、一般に公開はしていませんが、学内の支線 LAN の中には攻撃を受けたり、あるいは、その結果として他のコンピュータに攻撃をしかけているコンピュータもあります!

このような状況を受け、九州大学でも学内の情報やコンピュータなどを守るために、九州大学セキュリティポリシーが策定されました。具体的な手続きを定める実施手順書も策定に向け準備中です。これらは、学内の構成員の方々が安全かつ確実にネットワークやコンピュータ、あるいはコンピュータ上の情報を利用するために作成されたものですが、保守や整備に関しては負担を強いる面もあります。コンピュータやネットワーク機器の保守等を行なう専門の職員がいるわけではない場合がほとんどで、そのため、厳格にセキュリティポリシーを実施するには人員が足りないという根強い意見があります。

このような状況に対応する解決策の一つにネットワーク管理のアウトソーシングがあります。情報基盤センター(以下、センターと呼ぶ。)では、昨年11月に学内の支線 LAN 管理者やネットワーク管理者を対象に、メールと Web のホスティングサービスについてアンケートを行ないました。費用にもよりますが、総じてホスティングサービスに高い関心があることがわかりました。しかし、アンケートはセンターが検討しているサービスについてであり、他の企業ではどのようなサービスがあるのか、また、具体的にどのくらいの値段なのかという疑問もあるかと思います。そこで、一足先にネットワーク関連のいくつかのサービスを外部の企業に委託している部局の事例をまとめて紹介する本特集を企画しました。各記事は、部局の利用形態やサービスの内容等の紹介していただいています。

### メールサーバのアウトソーシング事例-大学院言語文化研究院の場合-

本特集の企画発案のきっかけとなったのは、大学院言語文化研究院でメールサーバの外注をするという話を聞いたからです。その時は、研究院の鈴木敦典先生からセンターへ、アウトソーシングをしたいと思っているが構わないか、と問い合わせがありました。このとき、鈴木先生にアウトソーシング契約の経緯やサービスを実際に利用した感想などを寄稿してもらえないかと依頼し、快諾していただきました。

メールサーバだけの外注ですが、打ち合せの時の様子からサービスの値段まで細かに紹介していただいています。また、実際に利用しているサービスは、単にメールの送受信だけではなく、セキュリティ強化も考えたものを利用されています。

### セキュリティ対策のアウトソーシング事例

次に、薬学研究院におけるアウトソーシング事例を紹介します。著者はセンターネットワーク運用掛の北枝官となっていますが、著者が薬学研究院の担当者である安田事務官に話を聞いてまとめたものです。言語文化研究院の事例ではメールサーバだけでしたが、他に Web サーバなども含め広い範囲のサービスを受けています。

\*情報基盤センター研究部 mailto:daisuke@cc.kyushu-u.ac.jp

!もちろん、そのような事例が発覚すると同時に、当該支線 LAN 管理者を通じて対応をお願いしています。

## 附属図書館におけるコンピュータ関連のアウトソーシングの実際

附属図書館の事例は、ネットワークのみの外注ではなく、図書館の業務に関連したシステムの一部としてネットワーク関連機器の保守を担当の企業が行なっているものです。したがって、予算としては上述の2事例と異なりシステムの借料にネットワーク保守も含まれていると考えてよいでしょう。その意味では、あまり他部局の参考にはなりません。サービスの内容や対応など、どの程度期待してよいのか、という参考にはなると思います。執筆者は、センター電子図書館掛の小川掛長です。

## システム情報科学研究院情報工学部門における支線LAN管理作業について

最後に、システム情報科学研究院情報工学部門における支線LAN管理作業について、乃村能成先生に紹介していただきます。ここは、管理業務を外注しているわけではなく、主に助手の方々により管理されています。システム情報という、コンピュータに非常に関連のある部局の事例で、自前でしっかり管理するにはどの程度のことをやらないといけないのかが分かります。